

# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 42

福岡市東区大字箱崎  
九州大学大型計算機センター  
共同利用掛(TEL092-64-1101)  
内線 2256

## 目 次

- ・SSL使用方法解説書FORTRAN編訂正の  
お知らせ ..... 1
- ・マニュアル改訂版のお知らせ ..... 2
- ・共用ボリューム継続利用(10月1日~12月31日まで)  
について ..... 3
- ・ジョブのターンアラウンドタイムの表示について ..... 3
- ・連絡所デスク等の返却について ..... 3

### ◇ SSL使用方法解説書FORTRAN編訂正のお知らせ

現在SSLの最新マニュアルは

- ① FACOM 230-60 SSL使用方法解説書FORTRAN編 第7版  
(資料番号 230/60-301~309-001~007)
- ② FACOM 230-60 SSL使用方法解説書 ALGOL編 第4版  
(資料番号 230/60-301~309-002~004)

ですが、①について以下のように訂正がありますのでご注意ください。

| 分類コード | 頁   | 行  | 誤   | 正  | 修正区分 |
|-------|-----|----|---|--|------|
| D/008 | 115 | 10 | 必要とする。  | 必要とする。従つてこの場合用意する Function サブプログラムも DOUBLE PRECISION COMPLEX FUNCTION 形式でなければならない。 | 追加   |
| E/006 | 137 | 3  | ..... CALL SIMEQS(A, IDN, IDNM, N, NM, EPS, DET, ILL) | ..... CALL SIMEQS(A, IDN, N, NM, EPS, DET, ILL)<br>呼び出し方法が変つていますので注意してください。        | 削除   |

|           |     |                       |  |   |    |
|-----------|-----|-----------------------|--|---|----|
| E/006     | 137 | 4                     | ..... CALL SIMEQD (A, IDN, IDNM, N, NM, EPS, DET, ILL) | ..... CALL SIMEQD(A, IDN, N, NM, EPS, DET, ILL)<br>呼び出し方法が変つていますので注意してください。 | 削除 |
|           |     | 下4                    | IDN, IDNM.....配列の大きさを与える。<br>A(IDN, IDNM)              | IDN ..... 配列Aの行数を与える。<br>IDN ≥ N。   | 訂正 |
|           |     | 下2                    | ..... IDN ≥ N。   | ..... IDN ≥ N, 2 ≤ N ≤ 200。   | 追加 |
|           | 138 | 17~18                 |  | IDN < N, N < 2, N > 200, NM ≤ N, EPS ≤ 0.0, 行の最大要素 0.0 なる値を入れた。             | 追加 |
|           | 144 | 3                     | ..... RKGS(X, Y, M, .....                              | ..... CALL RKGS(X, Y, M, ...  | 追加 |
|           |     | 4                     | ..... RKGD(X, Y, M, .....                              | ..... CALL RKGD(X, Y, M, ...  | 追加 |
| 14        |     | ..... に対するYの値がセットされる。 | ..... に対するXの値がセットされる。                                  | 訂正  |    |
| G/001~006 | 165 | 11                    | J = 1, 2, ..., N。結果は配列 B(N, N) に入る。                    | J = 1, 2, ..., N。結果は配列 A(N, N) に入る。   | 訂正 |
|           |     | 14                    | Aに結果の転置行列がセットされる。                                      | Aに結果の単位行列がセットされる。   | 訂正 |

◇ マニュアル改訂版のお知らせ

九大“広報 VOL.5 No.3 (1972-6)”に最新版マニュアル一覧を掲載していましたが、9月7日付でこのうち下記のマニュアルが改版されましたのでお知らせいたします。

記

| 資料名称                                   | 改版番号             |
|--|------------------|
| ※ FACOM-MV TSS 端末操作手引書                 | SP-222-1-2       |
| ※ FACOM-MV LINED 文法編                   | SP-191-0-1       |
| FACOM230-60 DYNAMO 解説書                 | 230/60-204-001-3 |
| FACOM230-60 COBOL 文法編                  | SP-071-3-4       |
| FACOM230-60 SSL 使用方法解説書<br>(FORTRAN 編) | 7                |

注 ※印は、従前の資料名称 FACOM 230-60 が変更されたものです。

◇ 共用ボリューム継続利用（10月1日～12月31日まで）について

現在申請し共用ボリュームを利用されている方で、10月1日から12月31日まで継続して利用を希望される方は、下記の要領で継続利用の申請をしてください。

なお、継続利用の申請がない場合は、現在利用されている共用ボリュームはスクラッチされます。

記

○申込み期限 9月28日（木）まで  
2F 総合受付へ

◇ ジョブのターンアラウンドタイムの表示について

当センターでは、利用者向けサービス的一端として、計算処理状況を2階ロビーの端末にメッセージとして出力しています。

出力メッセージにはジョブの入力開始（STACK IN）、計算実行開始（EXQT BEGIN）、LP出力済（OUTPUT END）、およびJOBのターンアラウンドタイム（JOB TURN AROUND TIME）などがありますのでジョブの返却時間等の参考にして下さい。ただしLP出力後仕分作業のためLP返却までには多少の時間のずれを生じるものと思われるのでご了承ください。

◇ 連絡所デスク等の返却について

センターでは、利用者からの要望でもあつた“ターンアラウンドタイム”を短縮する方策として、9月1日より連絡所へのジョブ輸送は貨物便を利用することにいたしました。これは従来郵便物の時季的遅滞により、皆様へご迷惑をおかけしましたことを少しでも解消するためのものです。

なお、輸送区域については現在、契約の輸送業者がターミナル網を設置している次の連絡所に限られますのでご了承ください。

なお、その他の連絡所および小さなデスク等については従来どおり郵送便で返却いたします。

連 絡 所 名

|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 岡山大学理学部連絡所       | 川崎医科大学連絡所       |
| 愛媛大学工学部 //       | 広島大学電子計算機室 //   |
| 広島女学院大学物理学教室 //  | 広島商科大学商学部 //    |
| 宮崎大学工学部 //       | 山口大学工学部 //      |
| 佐賀大学文理学部 //      | 山口大学文理学部 //     |
| 熊本大学工学部 //       | 山口大学医学部 //      |
| 大分大学経済学部 //      | 大分工業大学電気工学科 //  |
| 鹿児島大学理学部 //      | 長崎大学電子計算機室 //   |
| 長崎造船大学 //        | 熊本工業大学 //       |
| 長崎大学医学部 //       | 九州工業大学電子工学科 //  |
| 福岡教育大学 //        | 久留米大学医学部 //     |
| 福岡県社会保育短期大学 //   | 九州電機工業短期大学 //   |
| 近畿大学第二工学部建築学科 // | 久留米信愛女学院短期大学 // |
| 東筑紫短期大学 //       | 東海大学福岡教養部 //    |
| 佐世保工業高等専門学校 //   | 大分工業高等専門学校 //   |
| 有明工業高等専門学校 //    | 鹿児島工業高等専門学校 //  |
| 久留米工業高等専門学校 //   | 呉工業高等専門学校 //    |
| 宇部工業高等専門学校 //    | 北九州工業高等専門学校 //  |
| 都城工業高等専門学校 //    |                 |
|                  |                 |
| 東京大学 大型計算機センター   | 名古屋大学 大型計算機センター |
| 京都大学 //          | 大阪大学 //         |